

2024年2月13日

各位

会社名 クルーズ株式会社  
(コード番号 2138: 東証スタンダード)  
所在地 東京都渋谷区恵比寿四丁目3番14号  
恵比寿SSビル  
代表者 代表取締役社長 小淵宏二  
問合せ先 取締役 最高財務責任者 CFO 稲垣佑介  
電話番号 (03) 6387-3622

## 2024年3月期 連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月期の連結業績予想を公表することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 2024年3月期の連結業績予想数値の公表 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前期実績値 (A) (2023年3月期)	百万円 14,000	百万円 644	百万円 628	百万円 254	円 銭 22.92
当期予想 (B) (2024年3月期)	14,223	64	1,140	1,097	98.64
増減額 (B-A)	222	△580	512	842	—
増減率 (%)	1.6%	△90.0%	81.6%	330.5%	—

### 2. 公表の理由

2024年3月期連結業績予想につきましては、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから合理的に判断することが困難であるため、未定とさせていただいておりましたが、当期も残りわずかとなり合理的な算定が可能な状況になったことと、当第3四半期までに投資事業組合運用益 950 百万円<sup>i</sup>および関係会社株式売却益 708 百万円<sup>ii</sup>が計上されたことにより、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が前期実績比 30%を大幅に上回る見通しとなったこと、並びに、これは内部者取引規制上の重要事実<sup>iii</sup>に該当し、この度自己株式取得を計画する中で公表が必要になったため、連結業績予想について公表いたします。

### 3. 開示を要する差異が生じた理由

売上に関しては、前期実績 14,000 百万円に対し当期予想 14,223 百万円と大きな増減は無かった一方で、営業利益に関しては、前期実績 644 百万円に対し当期予想 64 百万円となり、580 百万円の減益見込み（前期比 90.0%減）となりました。主な理由としては、2023年2月に発表したメディア事業で行っていた広告代理店業で、大口の取引先との受託業務契約が終了したことによるものです（営業利益への影響約 607 百万円）<sup>iii</sup>。なお、従来からメディア事業における注力事業はランク王と位置づけており、広告代理業については既に撤退しております。売上高につきましては、他の事業による売上増加があったため、大きな増減はありませんが、前述の通り利益額の大きい取引の終了があったため、営業利益の減益につながっています。

経常利益に関しては、前期実績 628 百万円に対し当期予想 1,140 百万円となり、512 百万円の増益見込み（前期比 81.6%増）となりました。主な理由としては、営業利益の減少要因があった一方で、当第3四半期までに投資事業組合運用益 950 百万円を計上したことによるものです。

親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、前期実績 254 百万円に対し当期予想が 1,097 百万円となり、842 百万円の増益見込み（前期比 330.5%増）となりました。主な理由としては、経

常利益と同様の要因によるものに加えて、当第 3 四半期までに関係会社株式売却益 708 百万円を計上したことによるものです。

以 上

- 
- i 2023 年 11 月 8 日発表の「投資事業組合運用益（営業外収益）の計上に関するお知らせ」
  - ii 2023 年 4 月 25 日発表の「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」および 2023 年 8 月 10 日発表の「連結子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の計上に関するお知らせ」
  - iii 2023 年 2 月 6 日発表「当社子会社における主要取引先との契約終了に関するお知らせ」